

## 令和2年度 第5回原村総合計画審議会

- 1 日 時 令和2年10月21日(水) 13:30~16:20
- 2 場 所 役場3階 講堂
- 3 出席者 小平恒夫会長、野明晃副会長、半田裕委員、百瀬嘉徳委員、  
北原貴穂委員、清水武義委員、永田せつ子委員、小林英夫委員、  
宮坂早苗委員、石川高明委員、小倉輝久委員、斎藤志穂委員
- 4 説明者 牛山輝明農林課長、平出甲貴農政係長、行田淳一農村整備係長、  
伊藤淳一農業委員会事務局次長、清水秀敏商工観光課長、  
菊池紀幸商工観光係長
- 5 事務局 伊藤弘文総務課長、阿部祐子企画振興係長、小池祐貴企画振興係員  
行田裕貴企画振興係員
- 6 欠席者 なし
- 7 議 事
- 野明副会長 定刻により会議を開会する。  
はじめに小平会長よりあいさつをお願いする。
- 小平会長 本日もご意見を集約しながら進めていきたい。  
早速議事に入る。協議事項(1)について回答をお願いする。
- 阿部企画係長 (資料1、資料2について説明)
- 小平会長 質問はあるか。
- 半田委員 1-3-1について、総合戦略にも記載のあった達成指標「公共施設の温室効果  
ガスの排出削減」について後期基本計画で削除してよいのか。
- 伊藤総務課長 次回までに確認する。
- 小平会長 他にないか。  
なければ、協議事項(2)について4-1-1から説明をお願いする。
- 行田農村係長 (4-1-1について説明)
- 伊藤農委次長 (4-1-2について説明)
- 平出農政係長 (4-1-3から4-1-5について説明)
- 行田農村係長 (4-1-6について説明)
- 小平会長 質問あるか。
- 石川委員 4-1-3について、セルリーの生産過剰による価格の下落と達成指標をどの  
ように整理するか。
- 平出農政係長 セルリーは、一日8,000ケースを超えると価格が下がる。一日に8,000ケ  
ースを超えないように年間の出荷を増したいと考える。
- 斎藤委員 4-1-4について、認定農業者を増やす施策は何かあるか。また、女性の農業  
者を指標にできないか。
- 平出農政係長 具体的な施策については検討する。女性の農業者についても検討する。
- 清水委員 農産物加工所はどうなったのか。

- 平出農政係長 この後の項目で説明する。
- 半田委員 4-1-3 について、総合戦略と後期基本計画素案の現状値の違いは何か。
- 阿部企画係長 計測時期によるものである。
- 伊藤総務課長 計測時期を明記することを考えたい。
- 宮坂委員 4-1-2 の有害鳥獣被害防止対策について、防止柵にこだわらず、まず現状を把握し、どのような対応ができるか検討すべきではないか。
- 牛山農林課長 防止柵は、ネットや電気柵等を含めた意味合いである。
- 宮坂委員 防止柵だけでは対応できないこともあると思われるがどうか。
- 牛山農林課長 防止対策を実施する旨で修正したい。
- 小平会長 他になれば、4-2-1 から説明をお願いします。
- 菊池商観係長 (4-2-1 から 4-2-3 について説明)
- 小平会長 何か質問はあるか。
- 石川委員 観光農園の整備について、どのような層をターゲットとしているか。それによって駐車場やトイレ等の整備が必要になってくると思われるがどうか。
- 菊池商観係長 個人でやっているブルーベリーの摘み取り体験等ができる農園を想定している。
- 石川委員 そのような観光農園の整備を指標とすることに疑問を感じる。
- 斎藤委員 観光農園については、農林課と連携して取り組んでいただきたい。  
4-2-3 の原村版 DMO の研究について、農業事業者が含まれていないので加えたらどうか。
- 菊池商観係長 加えるように修正したい。
- 小林委員 4-2-2 について、森林を活用して観光誘客をどのように進めるのか具体的な記述が欠けているように思われる。他市町村の事例を参考に検討していただきたい。
- 菊池商観係長 他市町村の事例を参考に検討したい。
- 石川委員 天竜川だけでなく、富士川の源流でもあるが記載しないのか。  
4-2-3 について、観光施設の整備を記載されているが、施設整備だけの問題ではないと思われる。イベントの出展者側とのコミュニケーションも重要である。
- 清水商観課長 天竜川等としたい。  
また、関係者とコミュニケーションをとってやっていきたい。
- 小平会長 今年になって業者等を含めてキャンプができる場所を探している事例が多い、森林の有効利用として含めて考えていただければよいかと思う。  
なければ、4-3-1 から説明をお願いします。
- 平出農政係長 (4-3-1 について説明)
- 菊池商観係長 (4-3-2 について説明)
- 小平会長 何か質問はあるか。
- 小林委員 4-3-2 の目標値の星まつりの参加者は減少傾向にある。星のガイドの育成やイベントの開催も大事だが、今後の開催についてはどうか。

- 菊池商観係長 指標は前期基本計画のものを継続したい。他村のPRの仕方を参考にして考えていきたい。
- 清水商観課長 星まつりについては、今後工夫していきたい。
- 石川委員 村独自のガイドを新設するということか。
- 菊池商観係長 ペンションのオーナーに星に詳しくなってもらいたいという趣旨である。
- 石川委員 現状では、八ヶ岳観光圏でやっているスターラウンド八ヶ岳があるので重複してはいないか。  
日本には、260のワイナリーがあるが4割は2000年以降にできたもの。競争率の高い市場であると思うので、よく現状把握した方がいい。ワインにこだわらず、様々なものへの加工を検討していただきたい。
- 清水商観課長 八ヶ岳観光圏の事業も把握はしている。  
村独自での事業展開を検討していく。
- 小林委員 自然文化園の職員も星についての講師ができるレベルにあると思う。  
ワインだけではなく、様々な加工品を検討していただきたい。
- 牛山農林課長 村ではワイン特区の申請をしており、村内では現在3名の方がワイン用ぶどうを生産している。醸造は村外に委託している。
- 小平会長 なければ、4-4-1から説明をお願いします。
- 菊池商観係長 (4-4-1から4-4-2について説明)
- 小平会長 何か質問はあるか。
- 北原委員 ここまで八ヶ岳登山についての記載がないが、登山者は原村に来なくていいということか。
- 清水商観課長 そういう意図はない。
- 北原委員 そのようには読み取れない。
- 清水商観課長 登山者への施策についても提案いただけるのであれば検討したい。
- 清水委員 舟山十字路から年間どのくらいの方が八ヶ岳に登られるのか。
- 小平会長 登山計画書の提出があるのでわかると思う。  
なければ休憩としたい。(15:30)  
(休憩)
- 小平会長 再開する。(15:40)  
4-5-1から説明をお願いします。
- 菊池商観係長 (4-5-1から4-5-2について説明)
- 小平会長 何か質問はあるか。
- 石川委員 創業セミナーについては有意義なものだと思うが、新規の創業に限られているので、事業継承等も含めたらどうか。
- 菊池商観係長 関係機関と検討したい。
- 小平会長 商工会の会員向けにはある。  
また、企業誘致には土地が必要になってくる。誘致できる場所の確保を検討していただきたい。
- 清水商観課長 土地利用計画における、7か所の土地について確認したい。

小平会長            なければ、4-6-1 から説明をお願いします。

菊池商観係長        (4-6-1 から 4-6-2 まで説明する)

小平会長            何か質問はあるか。

半田委員            4-6-2 達成指標にある地域特産品の範囲は。

菊池商観係長        個人や民間企業の開発したものを主に考えている。

半田委員            具体的な施策①にある提案型開発の提案とはどのようなものか。  
商品開発をしたい方からの提案はどこにするものになるか。

菊池商観係長        商品提案については、提案したい方が村へ連絡いただければこれに応じて  
支援していきたいと考えている。

半田委員            地域の特産品は、村としてのバックアップが重要と考える。

百瀬委員            日用雑貨の店舗が減少している。このことへの施策は考えているか。

菊池商観係長        商店の誘致や創業についても検討していきたい。

百瀬委員            移動販売等も検討していただきたい。

清水商観課長        移動販売については、福祉の面が強いと考える。

斎藤委員            地域特産品の定義が曖昧では、どのように指標を計測するのか。

菊池商観係長        認証制度については記載していないが、認証制度について検討したい。

宮坂委員            何をもって特産品とするか。  
特産となる加工品の開発もしてきたがうまくいっていないのは、各所の連  
携がとれていないからではと考える。

小平会長            この点は加工所の設置の検討経過とも関連する。特産品の開発は協力して  
やっていくしかない。他になければ、4-7-1 について説明をお願いします。

菊池商観係長        (4-7-1 について説明する)

小平会長            何か質問はあるか。

石川委員            全体について、コロナの影響に対して統一的な評価がされていない。  
マイナスになる部分もあればプラスになる部分もあると思われる。

清水商観課長        観光については、来年の方が厳しくなり、計画期間で原状に戻していきたい  
と考える。商工業の雇用についてはコロナの影響を受けているところは  
チャンスな面もあるかと思うが、この点については観光の捉え方とは分け  
て総括的に考えている。

小林委員            達成指標の産業従事者数は、主に村外での従事者かと思う。村内への求人  
を全て受け入れられるかどうかという点について、雇用の面では諏訪地域  
で考えたほうが良いのではないかと思う。

清水商観課長        諏訪地域の中での就業も村としてはやむを得ないと考える。

小平会長            なければ審議は以上とする。その他あるか。

阿部企画係長        今回は、11月5日(木)午後1時30分から開催する。  
事前質問は10月29日(木)午後5時までに提出をお願いします。

伊藤総務課長        次回の審議会の質問では、これまでに審議した項目の中で再度質問や確認  
したい事項があれば合わせて提出をお願いします。

野明副会長           以上で、閉会とする。